

1 地方創生に取り組む理念は変更なし

“志を未来に活かす、ながおか”

将来を担う「若者」を地方創生の主役に据え、「若者」が持っているさまざまな個性と力を活かし、伸ばし、いきいきと活躍するために、その「志」を大切にし、長岡人の心に息づく「米百俵の精神」で、10年先20年先の未来を担う次の世代に投資する政策を進めます。

2 イノベーションの視点

「長岡版イノベーションの推進」を、戦略推進の共通の視点とします。

【長岡版イノベーションの基本的な考え方】

- ・変化の波を的確にとらえ、従前にとらわれず市民生活の向上と産業の活性化を実現します。
- ・Society5.0、^{*}SDGs^{*}をはじめとした大きな変化をチャンスととらえ、市政のあらゆる分野に先端技術や新たな発想を取り入れ、人材育成と未来への投資を行う「新しい米百俵」の実現に向けて、全力で取り組みます。

【目的・方針】

産業の振興・起業の促進

- ・新たな産業クラスターを形成し、学生や地場産業との連携を促進します。
- ・学生や若者が起業しやすい環境を創出します。
- ・長岡で最先端技術に触れる機会を創出します。
- ・長岡における新しい産業の動きの可視化を図ります。

人材の育成

- ・長岡の未来を支える産業人材を育成します。
- ・「楽しむ」から「学ぶ」、そして「仕事」につながるコンテンツを提供します。

市民生活の向上

- ・デジタル化により市民生活の利便性向上を図ります。
- ・新しいツールを活用し個々の市民に最適な情報・サービスを提供します。
- ・新しい技術や考え方を取り入れた行政課題の解決を目指します。

行政事務の効率化

- ・市民目線に立ち様々なノウハウを活用し、行政事務を徹底的に見直します。
- ・市が持つデータを活用して市民サービスを構築します。
- ・事務の自動化により生じた人的資源・財源を有効活用します。

3 6つの戦略

戦略1 若者定着

若者の地元定着やU・Iターンを促進するため、若者自らが魅力を生み出すまちづくりを進めます。

戦略2 子育て

子育て環境を充実し、子どもや家庭に寄り添った切れ目のない支援をすることで、長岡で子どもを産み育てたいと思うまちづくりを進めます。

戦略3 教育

米百俵の精神で、質の高い教育と教育環境の整備を進め、長岡に住み続けたい人、長岡に帰って来たい人、未来の長岡を背負って立つ人を育てます。

戦略4 働く

若者が魅力を感じて働きたくなるように、頑張る地元企業・地場産業の支援に加え、起業・創業や企業誘致を産官学金の総合力で推進します。

戦略5 交流・連携

長岡の歴史、文化、自然、特産品などの豊かな地域資源をさらに磨き上げ、広く国内外に情報発信することで「長岡ファン」を増やすとともに、近隣・関係市町村等との広域連携の積極的な推進や、国際的な交流の充実により、交流人口・関係人口を増やします。

戦略6 安全・安心

将来にわたって住み続けたいと思えるような、誰もが充実し、安全で安心して暮らすことのできる、快適なまちづくりを進めます。

※Society5.0…先端技術をあらゆる産業や社会生活に取り入れ、イノベーションから新たな価値が創造されることにより、誰もが快適で活力に満ちた質の高い生活を送ることのできる人間中心の社会。
※SDGs…持続可能な開発目標。2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っている。